



データベース操作チュートリアル
～CSV で追加・更新・削除してみよう～

第 1.0 版 2022 年 2 月 18 日発行

株式会社
中電シーティーアイ

■ 変更履歴

版数	変更日	変更内容
1.0	2022/2/18	初版発行

目次

1	はじめに.....	1
1.1	本書の位置付	1
2	準備.....	1
2.1	アプリ作成 URL にログイン	1
2.2	アプリパッケージのインストール.....	2
3	基本のデータベース操作	5
3.1	一括登録（CSV で、データベースにデータを登録してみよう）	5
3.1.1	登録用 CSV の作成.....	5
3.1.2	登録用 CSV のアップロード	6
3.1.3	処理結果確認.....	7
3.1.4	エラー内容の確認.....	8
3.1.5	登録用 CSV の修正.....	10
3.1.6	登録用 CSV の再アップロード.....	10
3.1.7	再処理結果の確認.....	10
3.2	ダウンロード（データベースに登録されているデータをダウンロードしてみよう）	11
3.2.1	ダウンロード操作.....	11
3.2.2	ダウンロードされるファイル.....	11
3.3	一括更新（CSV で、データベースのデータを更新してみよう）	12
3.3.1	更新用 CSV の作成.....	12
3.3.2	更新用 CSV のアップロード	12
3.3.3	処理結果確認.....	13
3.4	一括削除（CSV で、データベースのデータを削除してみよう）	14
3.4.1	削除用 CSV の作成.....	14
3.4.2	削除用 CSV のアップロード	14
3.4.3	処理結果確認.....	15
3.5	一括削除（データベースのデータを全件、削除してみよう）	16
3.5.1	削除操作	16
3.5.2	処理結果確認.....	16
4	データベース操作（自動連番項目がある場合）	17
4.1	自動連番とは	17
4.2	一括登録（CSV で、自動連番を持つデータベースにデータを登録してみよう）	18

4.2.1	登録用 CSV の作成.....	19
4.2.2	登録用 CSV のアップロード.....	20
4.2.3	処理結果確認.....	20
4.3	一括登録（CSV で、自動連番を指定してデータベースにデータを登録してみよう）	22
4.3.1	登録用 CSV の作成.....	22
4.3.2	登録用 CSV のアップロード.....	22
4.3.3	処理結果確認.....	23
5	データベース操作（ファイル項目がある場合）	24
5.1	ダウンロード（ファイル項目があるデータベースをダウンロードしてみよう）	24
5.1.1	ダウンロード操作.....	24
5.1.2	ダウンロードされるファイル.....	25
5.2	一括更新（ファイル項目があるデータベースを更新してみよう）	26
5.2.1	更新用 CSV の作成.....	26
5.2.2	更新用 ZIP の作成	26
5.2.3	更新用 ZIP のアップロード.....	27
5.2.4	処理結果確認.....	27
5.2.5	エラー内容の確認.....	28
5.2.6	更新用 ZIP ファイルの再作成	29
5.2.7	更新用 ZIP のアップロード.....	29
5.2.8	処理結果確認.....	30
5.2.9	(参考)その他のエラー	31
5.3	一括登録（ファイル項目があるデータベースへ登録してみよう）	32
5.3.1	登録用 CSV の作成.....	32
5.3.2	フォルダの構成変更	32
5.3.3	登録用 ZIP の作成	33
5.3.4	登録用 ZIP のアップロード.....	33
5.3.5	処理結果確認.....	34

1 はじめに

1.1 本書の位置付

想定読者：アプリ作成者

本書は、アプリ作成画面でのデータベース操作について、説明する。

各項目においての詳細な説明はイット builder アプリ作成ガイドブックなど、マニュアルに記載しているため本書では省略する。

2 準備

2.1 アプリ作成 URL にログイン

- ・ログイン ID、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックする。



ログインID
demo

パスワード
●●●●●●●●

ログイン

ログインIDをお忘れの方は、[こちらから検索してください。](#)
パスワードをお忘れの方は、[こちらから再設定してください。](#)

お知らせ

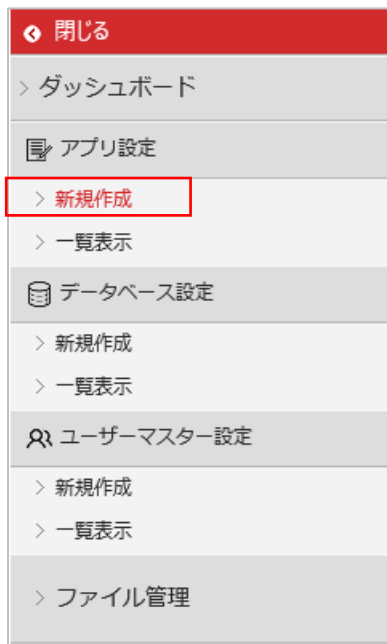
イットbuilder
カンタン・使える を体験してください。

Copyright (C) Chuden CTI Co.,Ltd. All rights reserved.

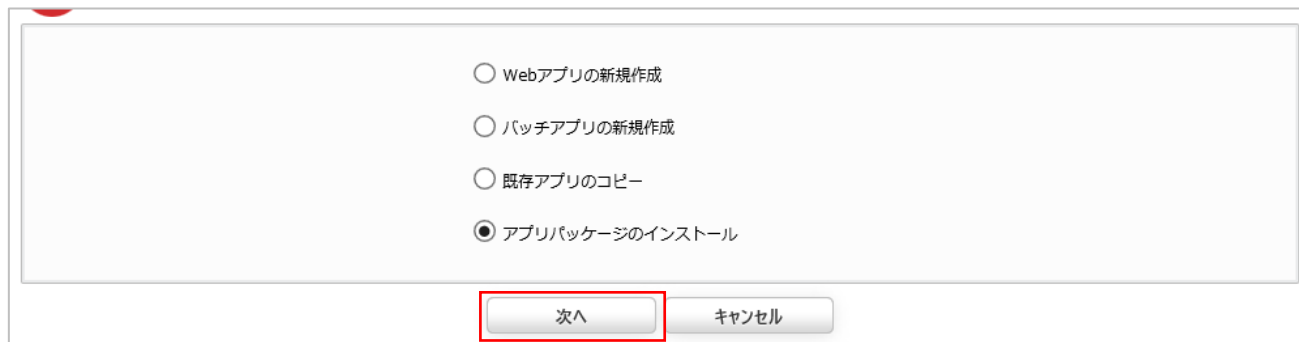
2.2 アプリパッケージのインストール

当該アプリパッケージ（「【チュートリアル】データベース操作.itbld」）を以下の手順でインストールすることで、本チュートリアルに必要なデータベースなどが取り込まれる。

- ・画面左上の[menu]から、アプリ設定の[新規作成]をクリックする。



- ・「アプリパッケージのインストール」を選択し、[次へ]をクリックする。



- ・[参照]をクリックし、「【チュートリアル】データベース操作.itbld」を選択し、[次へ]をクリックする。

アプリパッケージインストール

STEP1 アップロード STEP2 アプリ設定

アプリパッケージファイル 必須 C:\Users\E19054\Desktop\名刺管理アプリパッケージ.itbld 参照...

次へ 戻る キャンセル

1. パッケージを選択

2. [次へ]をクリック

- ・アプリと関連データベースがインストールされるので、[作成]をクリックする。

アプリパッケージインストール

STEP1 アップロード STEP2 アプリ設定

アプリ

【チュートリアル】工具管理	https://cti.it-builder.jp/app/pfr_itbstudy/	kougu	/
【チュートリアル】会社所在地	https://cti.it-builder.jp/app/pfr_itbstudy/	kaisya	/
【チュートリアル】課題管理	https://cti.it-builder.jp/app/pfr_itbstudy/	kadai	/

データベース名

【チュートリアル】課題管理	
【チュートリアル】会社所在地	
【チュートリアル】工具マスタ	<input checked="" type="checkbox"/> データを含む

作成 戻る キャンセル

3. [作成]をクリック

- ・アプリとデータベースがインストールされる。

アプリ一覧

10 件表示

	ID	アプリ名	状態	ネット公開	URL	最終更新日時	メモ
<input type="checkbox"/>	40	【チュートリアル】課題管理	停止	公開	kadai	2022/02/02 11:41:10	
<input type="checkbox"/>	39	【チュートリアル】会社所在地	停止	公開	kaisya	2022/02/02 11:41:10	
<input type="checkbox"/>	38	【チュートリアル】工具管理	停止	公開	kougu	2022/02/02 11:41:10	

データベース一覧

10 件表示

	ID	データベース名	アプリ利用有無	メモ
<input type="checkbox"/>	58	【チュートリアル】工具マスタ	あり	
<input type="checkbox"/>	57	【チュートリアル】会社所在地	あり	
<input type="checkbox"/>	56	【チュートリアル】課題管理	あり	

※実際のID番号は、状況によって異なる。

3 基本のデータベース操作

3.1 一括登録（CSV で、データベースにデータを登録してみよう）

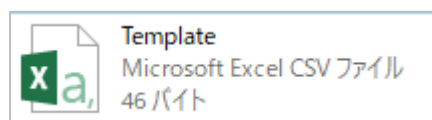
CSV で、データベースにデータを登録してみよう。

データベース一覧から、準備でインポートしたデータベース「【チュートリアル】会社所在地」を選択する。

3.1.1 登録用 CSV の作成

一括登録するためのテンプレートファイルをダウンロードする。

テンプレートファイルがダウンロードされる。



テンプレートファイルは、ヘッダー行(項目名)の行のみとなっている。

2 行目以降に、一括登録するデータを追記して、一括登録用の CSV を保存する。

	A	B	C	D	
1	#郵便番号	所在地	会社名	代表電話番号	
2	4580021	名古屋市中区一途町2-45	一途株式会社	052-123-4568	
3	4210336	名古屋市港区屋土町555	株式会社ビルド	052-765-4321	
4	444008	名古屋市昭和区海山1999	株式会社海山	052-111-2222	
5					

※株式会社海山で、登録エラーとなるよう郵便番号を 6 桁にしている。

※ファイル名は、Template.csv でなくてもよい。変更可。

3.1.2 登録用 CSV のアップロード

保存した CSV を指定して、実行する。

データベース設定 120 【チュートリアル】 会社所在地 データ件数: 0 -- 更新

全般 データ項目 データ チューニング 関連リンク

一括登録 一括更新 一括削除 ダウンロード

データ登録ファイル C:\Users\C80146\Downloads\Template.csv 参照... ※csv形式、zip形式

実行

データ登録ファイルテンプレートのダウンロード

データ登録操作が受け付けられたメッセージが表示される。

データベース設定 120 【チュートリアル】 会社所在地 データ件数: 0 -- 更新

全般 データ項目 データ チューニング 関連リンク

一括登録 一括更新 一括削除 ダウンロード

データ登録ファイル 参照... ※csv形式、zip形式

実行

データ登録ファイルテンプレートのダウンロード

3.1.3 処理結果確認

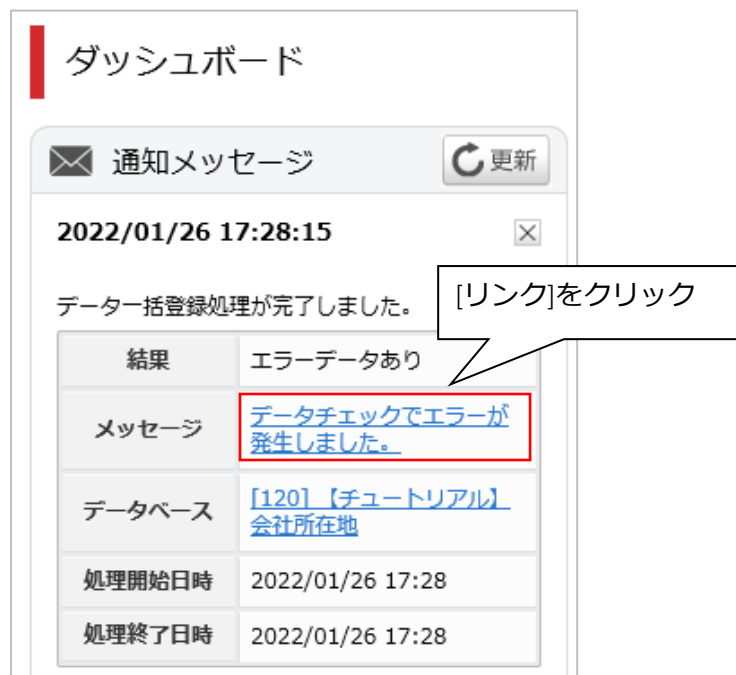
ダッシュボードを表示する。



ダッシュボードの通知欄を更新する。



処理が完了すると、結果が表示される。

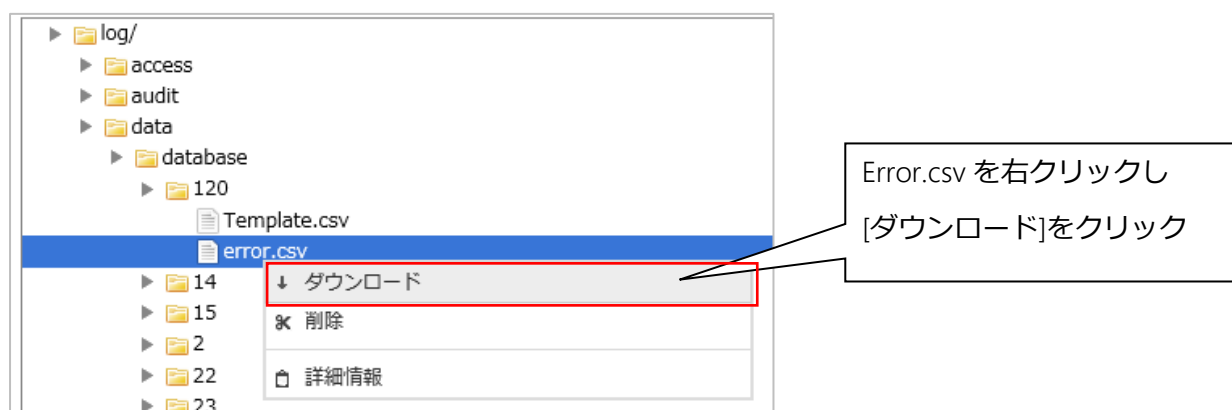


3.1.4 エラー内容の確認

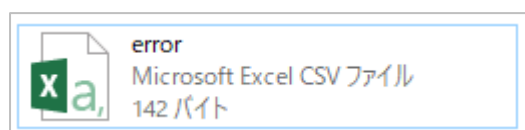
ファイル一覧の当該処理のログが表示される。



エラーファイルを右クリックで表示されるメニューで、ダウンロードする。



エラーファイルが、ダウンロードされる



エラーファイルを開く。

	A	B	C	D	E
1	#郵便番号	所在地	会社名	代表電話番号	
2	444008	名古屋市昭和区海山1999	株式会社海山	052-111-2222	[1]:文字数範囲チェックエラー
3					

[]内の数字が、何列目の項目でエラーかを示す。今回は、[1]番目の郵便番号がエラー。
郵便番号には、桁数 7 桁~7 桁が設定してあるため、6 桁は文字数範囲エラーとなる

データベース設定
120 【チュートリアル】会社所在地

データ件数: 2 2022/01/27 10:14:06 更新

全般 データ項目 データ チューニング 関連リンク

+ 追加 削除 コピー 並順更新

変更

データ項目

☐ D001 テキスト (1行)
郵便番号

☐ D002 テキスト (1行)
所在地

☐ D003 テキスト (1行)
会社名

☐ D004 テキスト (1行)
代表電話番号

項目ID

D001

項目種別

テキスト (1行)

項目名

郵便番号

必須/任意

必須

重複

必須

書式

指定無し

文字種類

半角数字

文字数

7 ~ 7

エラーではない 2 件登録されたことと、更新日時が表示される。

9

3.1.5 登録用 CSV の修正

正常登録された 2 件は、削除し、エラー発生した郵便番号を 7 桁に修正する。

※削除しないと、重複して登録される。

	A	B	C	D
1	#郵便番号	所在地	会社名	代表電話番号
2	4440088	名古屋市昭和区海山1999	株式会社海山	052-111-2222
3				

3.1.6 登録用 CSV の再アップロード

保存した CSV を指定して、実行する。

データベース設定 120 【チュートリアル】会社所在地 データ件数 : 0 -- 更新

全般 データ項目 データ チューニング 関連リンク

一括登録 一括更新 一括削除 ダウンロード

データ登録ファイル C:\Users\C80146\Downloads\Template.csv 参照... ※csv形式、zip形式

実行

データ登録ファイルテンプレートのダウンロード

1. CSV を選択

2. [実行]ボタンをクリック

3.1.7 再処理結果の確認

ダッシュボードで、結果を確認する。

ダッシュボード

通知メッセージ 更新

2022/01/27 11:38:09

データ一括登録処理が完了しました。

結果	成功
データベース	[120] 【チュートリアル】会社所在地
処理開始日時	2022/01/27 11:38
処理終了日時	2022/01/27 11:38

結果が表示されるまで何度か、[更新]をクリック

表示不要な通知は、×をクリックで削除できる ※再表示不可

成功と表示されれば、OK

データベース名称のリンクをクリックすると、当該データベースの設定画面が表示される

3.2 ダウンロード（データベースに登録されているデータをダウンロードしてみよう）

データベースに登録されているデータをダウンロードしてみよう。

3.2.1 ダウンロード操作

ファイル名「データベース名称+ダウンロード年月日時分秒」の ZIP ファイルがダウンロードされる。

2022 年 1 月 1 日の 1 時 1 分 1 秒の操作した場合

【チュートリアル】会社所在地_20220101010101.zip

zip ファイルを解凍すると、同名称の csv ができる。

3.2.2 ダウンロードされるファイル

CSV を開く。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	#データID	郵便番号	所在地	会社名	代表電話番号	登録者	登録日時	最終更新者	最終更新日時
2	1	4580021	名古屋市中区一途町2-45	一途株式会社	052-123-4568	ガイド作成者	2022/1/27 10:14	ガイド作成者	2022/1/27 10:14
3	2	4210336	名古屋市港区屋土町555	株式会社ビルド	052-765-4321	ガイド作成者	2022/1/27 10:14	ガイド作成者	2022/1/27 10:14
4	3	4440088	名古屋市昭和区海山1999	株式会社海山	052-111-2222	ガイド作成者	2022/1/27 13:17	ガイド作成者	2022/1/27 13:17
5									

データ ID

イト builder がデータ毎に
自動で発番する連番

データ内容

登録者・日時

登録した操作者
その日時

最終更新者・日時

最終更新した操作者
その日時

※登録者、最終操作者は、アプリ作成画面ログイン者となる。

※ログイン機能を持った Web アプリで登録・更新された場合は、ログインユーザー名になる。

ログイン機能を持たない Web アプリで登録・更新された場合は、空欄になる。

3.3 一括更新（CSV で、データベースのデータを更新してみよう）

CSV で、データベースのデータを更新してみよう。

データの更新は、データ ID が一致するデータに対して行われる。

ダウンロードした CSV ファイルを修正して、更新用 CSV を作成する。

3.3.1 更新用 CSV の作成

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	
1	#データID	郵便番号	所在地	会社名	代表電話番号	登録者	登録日時	最終更新者	最終更新日時	
2	1	4580021	名古屋市中区一途町2-45	一途株式会社	052-123-4568	ガイド作成者	2022/1/27 10:14	ガイド作成者	2022/1/27 10:14	
3	2	4210336	名古屋市港区屋土町555	株式会社ビルド	052-765-4321	ガイド作成者	2022/1/27 10:14	ガイド作成者	2022/1/27 10:14	
4	3	4440088	名古屋市昭和区海山1999	株式会社海山	052-111-2222	ガイド作成者	2022/1/27 13:17	ガイド作成者	2022/1/27 13:17	
5										

株式会社海山を、海山株式会社に変更し、保存する。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	
1	#データID	郵便番号	所在地	会社名	代表電話番号	登録者	登録日時	最終更新者	最終更新日時	
2	3	4440088	名古屋市昭和区海山1999	海山株式会社	052-111-2222	ガイド作成者	2022/1/27 13:17	ガイド作成者	2022/1/27 13:17	
3										

修正しないデータは削除

修正する

登録者以降の指定は無視される
削除してもよい

※更新したい行だけにする、更新しない行は削除する。

※全項目を上書きする更新処理となるため、修正しない項目を空欄にすると、空欄で更新される。

3.3.2 更新用 CSV のアップロード

データベース設定
120 【チュートリアル】会社所在地

データ件数 : 3 2022/01/27 13:17:06 更新

全般

データ項目

データ

マージング

関連リンク

一括登録

一括更新

一括削除

ダウンロード

データ更新ファイル 参照... ※csv形式、zip形式

実行

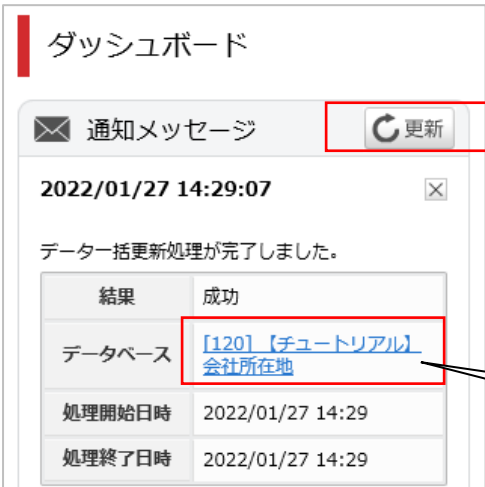
1. [一括更新]をクリックする

2. CSV を選択

3. [実行]ボタンをクリック

3.3.3 処理結果確認

ダッシュボードで更新処理の完了を確認する。



ダッシュボード

通知メッセージ

2022/01/27 14:29:07

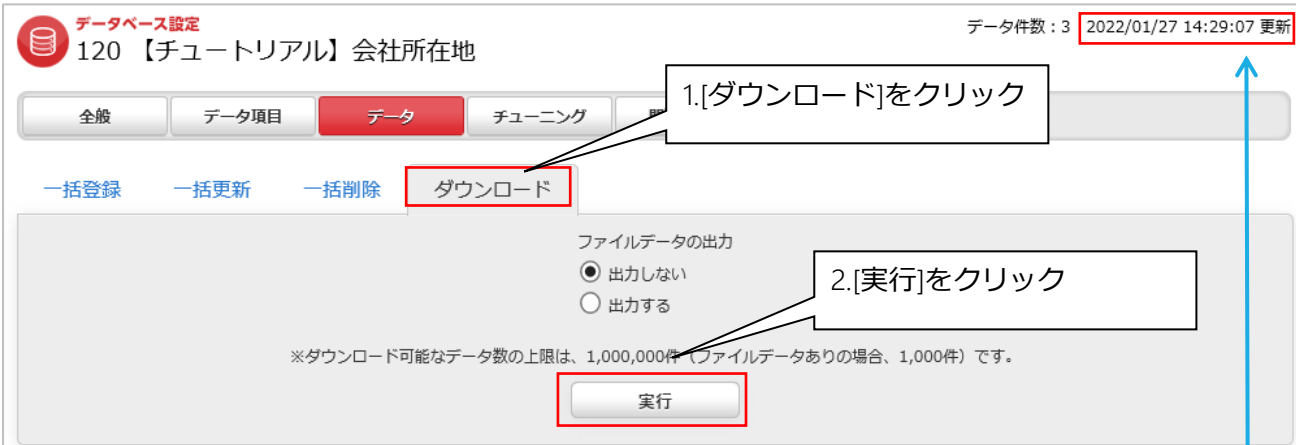
データ一括更新処理が完了しました。

結果	成功
データベース	[120]【チュートリアル】会社所在地
処理開始日時	2022/01/27 14:29
処理終了日時	2022/01/27 14:29

結果が表示されるまで
何度か、[更新]をクリック

データベース名称のリンクをクリック

ダウンロードする。



データベース設定

120【チュートリアル】会社所在地

データ件数 : 3 2022/01/27 14:29:07 更新

全般 データ項目 データ チューニング

一括登録 一括更新 一括削除 ダウンロード

1.[ダウンロード]をクリック

ファイルデータの出力

☒ 出力しない

☐ 出力する

2.[実行]をクリック

※ダウンロード可能なデータ数の上限は、1,000,000件（ファイルデータありの場合、1,000件）です。

実行

ダウンロードされた CSV を開く。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	#データID	郵便番号	所在地	会社名	代表電話番号	登録者	登録日時	最終更新者	最終更新日時
2	1	4580021	名古屋市中区一途町2-45	一途株式会社	052-123-4568	ガイド作成者	2022/1/27 10:14	ガイド作成者	2022/1/27 10:14
3	2	4210336	名古屋市港区屋土町555	株式会社ビルド	052-765-4321	ガイド作成者	2022/1/27 10:14	ガイド作成者	2022/1/27 10:14
4	3	4440088	名古屋市昭和区海山1999	海山株式会社	052-111-2222	ガイド作成者	2022/1/27 13:17	ガイド作成者	2022/1/27 14:29

更新された

最終更新日時も更新された

一致する

3.4 一括削除（CSV で、データベースのデータを削除してみよう）

CSV で、データベースのデータを削除してみよう。

CSV でのデータの更新は、データ ID が一致するデータに対して行われる。

ダウンロードした CSV ファイルを修正して、削除用 CSV を作成する。

3.4.1 削除用 CSV の作成

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	#データID	郵便番号	所在地	会社名	代表電話番号	登録者	登録日時	最終更新者	最終更新日時
2	1	4580021	名古屋市中区一途町2-45	一途株式会社	052-123-4568	ガイド作成者	2022/1/27 10:14	ガイド作成者	2022/1/27 10:14
3	2	4210336	名古屋市港区屋土町555	株式会社ビルド	052-765-4321	ガイド作成者	2022/1/27 10:14	ガイド作成者	2022/1/27 10:14
4	3	4440088	名古屋市昭和区海山1999	海山株式会社	052-111-2222	ガイド作成者	2022/1/27 13:17	ガイド作成者	2022/1/27 14:29

海山株式会社のデータを削除する。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	#データID	郵便番号	所在地	会社名	代表電話番号	登録者	登録日時	最終更新者	最終更新日時
2	3	4440088	名古屋市昭和区海山1999	海山株式会社	052-111-2222	ガイド作成者	2022/1/27 13:17	ガイド作成者	2022/1/27 14:29
3									

削除するデータのみ残し、他は削除

データ ID 以外の指定は無視される

3.4.2 削除用 CSV のアップロード

データベース設定 120 【チュートリアル】会社所在地 2022/01/27 14:29:07 更新

全般 データ項目 データ チューニング 関連リンク

一括登録 一括更新 一括削除 ダウンロード

1.[一括削除]をクリックする

2. データ削除ファイルを選択

3. CSV を選択

4. [実行]ボタンをクリック

削除対象
☒ データ削除ファイル C:\Users\C80146\Desktop\【チュートリアル】会社所在地_20220127142907.csv 参照... ※csv形式、zip形式
☐ すべてのデータ

実行

3.4.3 処理結果確認

ダッシュボードで削除処理の完了を確認する。

ダッシュボード

通知メッセージ **更新**

2022/01/27 15:35:09

データ一括削除処理が完了しました。

結果	成功
データベース	[120] 【チュートリアル】会社所在地
処理開始日時	2022/01/27 15:35
処理終了日時	2022/01/27 15:35

結果が表示されるまで
何度か、[更新]をクリック

データベース名称のリンクをクリック

更新日時は、削除操作をした日時ではなく、存在するデータの最終更新日時が表示される

ダウンロードする。

データベース設定 120 【チュートリアル】会社所在地

データ件数 : 2 2022/01/27 10:14:07 更新

全般 データ項目 データ チューニング

一括登録 一括更新 一括削除 **ダウンロード**

ファイルデータの出力
☒ 出力しない
☐ 出力する

※ダウンロード可能なデータ数の上限は、1,000,000件（ファイルデータありの場合、1,000件）です。

実行

1.[ダウンロード]をクリック

2.[実行]をクリック

ダウンロードされた CSV を開く。

一致する

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	#データID	郵便番号	所在地	会社名	代表電話番号	登録者	登録日時	最終更新者	最終更新日時
2	1	4580021	名古屋市中区一途町2-45	一途株式会社	052-123-4568	ガイド作成者	2022/1/27 10:14	ガイド作成者	2022/1/27 10:14
3	2	4210336	名古屋市港区屋土町555	株式会社ビルド	052-765-4321	ガイド作成者	2022/1/27 10:14	ガイド作成者	2022/1/27 10:14
4									

データ ID 3 のデータが削除された

3.5 一括削除（データベースのデータを全件、削除してみよう）

データベースのデータを全件、削除してみよう。

3.5.1 削除操作

The screenshot shows the 'データ' (Data) tab in the database management interface. The '一括削除' (Batch Delete) button is highlighted with a red box and labeled '1. [一括削除]をクリックする'. Below it, the '削除対象' (Delete Target) section has two radio buttons: 'データ削除ファイル' (Data Delete File) and 'すべてのデータ' (All Data). The 'すべてのデータ' option is selected with a blue dot and labeled '2. [すべてのデータ]を選択'. To the right, the '実行' (Execute) button is highlighted with a red box and labeled '3. [実行]ボタンをクリック'. The 'ダウンロード' (Download) button is also visible.

3.5.2 処理結果確認

ダッシュボードには、何も表示されない。

件数表示 0 で削除されたことを確認できる

The screenshot shows the 'データベース設定' (Database Settings) page for '120 【チュートリアル】会社所在地'. The 'データ' (Data) tab is selected. The '一括削除' (Batch Delete) button is highlighted with a red box. Below it, the '削除対象' (Delete Target) section has two radio buttons: 'データ削除ファイル' (Data Delete File) and 'すべてのデータ' (All Data). The 'すべてのデータ' option is selected with a blue dot. The '実行' (Execute) button is visible. In the top right corner, the 'データ件数 : 0 -- 更新' (Data Count : 0 -- Update) is displayed, indicating that all data has been successfully deleted.

4 データベース操作（自動連番項目がある場合）

4.1 自動連番とは

自動連番とは、項目種別のひとつであり、データ登録時に、自動的に連番を付与しデータベースに書込まれるものである。

下図の例だと、最初にデータ登録される際には、項目「管理番号」に、K-00001 と連番が付与される。

2 件目以降は、K-00002、K-00003、K-00004 と連番が付与される。

データベース設定

125 【チュートリアル】課題管理

データ件数 : 0 -- 更新

全般

データ項目

データ

チューニング

関連リンク

+ 追加

削除

コピー

並順更新

変更

データ項目
<input checked="" type="checkbox"/> D001 自動連番 管理番号
<input type="checkbox"/> D002 日付 登録日
<input type="checkbox"/> D003 テキスト（複数行） 課題内容
<input type="checkbox"/> D004 日付 回答日
<input type="checkbox"/> D005 テキスト（複数行） 対応内容

項目ID

D001

項目種別

自動連番

項目名

必須

管理番号

重複

必須

☐ 不可 ☒ 可

自動連番桁数
(4桁~10桁)

必須

5

自動連番値

現在値

-

次回発行番号

1

自動リセット設定

リセットしない

連番構成

No	構成要素	内容	操作
1	固定半角文字列	K-	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2	自動連番	00000	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

固定半角文字列

追加

現在の設定でのサンプル

K-00000

4.2 一括登録（CSV で、自動連番を持つデータベースにデータを登録してみよう）

CSV で、自動連番を持つデータベースにデータを登録してみよう。

データベース一覧から、準備でインポートしたデータベース「【チュートリアル】課題管理」を選択する。

データベース設定

125 【チュートリアル】課題管理

データ件数 : 0 -- 更新

全般

データ項目

データ

チューニング

関連リンク

+ 追加

削除

コピー

並順更新

変更

データ項目

D001 自動連番
管理番号

D002 日付
登録日

D003 テキスト (複数行)
課題内容

D004 日付
回答日

D005 テキスト (複数行)
対応内容

項目ID

D001

項目種別

自動連番

項目名

必須

管理番号

重複

必須

☐ 不可 ☒ 可

自動連番桁数
(4桁~10桁)

必須

5

自動連番値

現在値

-

次回発行番号

1

自動リセット設定

リセットしない

連番構成

No	構成要素	内容	操作
1	固定半角文字列	K-	<div>✕</div> <div></div>
2	自動連番	〇〇〇〇〇	<div></div> <div></div>

固定半角文字列

追加

現在の設定でのサンプル

K-〇〇〇〇〇

自動連番

4.2.1 登録用 CSV の作成

一括登録するためのテンプレートファイルをダウンロードする。

データベース設定 125 【チュートリアル】課題管理 データ件数: 0 -- 更新

全般 データ項目 データ チューニング 関連リンク

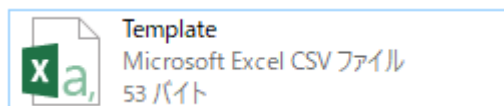
一括登録 一括更新 一括削除 ダウンロード

データ登録ファイル

実行

データ登録ファイルテンプレートのダウンロード

テンプレートファイルがダウンロードされる。



テンプレートファイルは、ヘッダー行(項目名)の行のみとなっている。

2 行目以降に、一括登録するデータを追記して、一括登録用の CSV を保存する。

	A	B	C	D	E
1	#管理番号	登録日	課題内容	回答日	対応内容
2		2022/1/28	課題内容です。 サンプルデータA	2022/1/28	このように対応すれば、大丈夫です。
3		2022/1/29	課題内容です。 サンプルデータB		
4		2022/1/30	課題内容です。 サンプルデータC		

※管理番号の列は、空欄で可。自動で連番が付与される。

※課題内容は、項目種別「テキスト（複数行）」なので、改行ありデータを登録できる。

4.2.2 登録用 CSV のアップロード

保存した CSV を指定して、実行する。

4.2.3 処理結果確認

ダッシュボードで一括登録処理の完了を確認する。

ダウンロードする。

ダウンロードされた CSV を開く。

自動で連番が付与された

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	#データID	管理番号	登録日	課題内容	回答日	対応内容	登録者	登録日時	最終更新者	最終更新日時
2	1	K-00001	2022/1/28	課題内容です。 サンプルデータA	2022/1/28	このように対応すれば、大丈夫です。	ガイド作成者	2022/1/28 14:06	ガイド作成者	2022/1/28 14:06
3	2	K-00002	2022/1/29	課題内容です。 サンプルデータB			ガイド作成者	2022/1/28 14:06	ガイド作成者	2022/1/28 14:06
4	3	K-00003	2022/1/30	課題内容です。 サンプルデータC			ガイド作成者	2022/1/28 14:06	ガイド作成者	2022/1/28 14:06
5										

4.3 一括登録（CSV で、自動連番を指定してデータベースにデータを登録してみよう）

CSV で、自動連番を指定してデータベースにデータを登録してみよう。

4.3.1 登録用 CSV の作成

先ほど、作成したテンプレートファイルを書き換えて、保存する。

管理番号の列に、あえて自動連番ルールに従わない値を入力する。

	A	B	C	D	E	
1	#管理番号	登録日	課題内容	回答日	対応内容	
2	X-01	2022/1/28	課題内容です。 サンプルデータD	2022/1/28	このように対応すれば、大丈夫です。	
3	X-02	2022/1/29	課題内容です。 サンプルデータE			
4	X-03	2022/1/30	課題内容です。 サンプルデータF			
5						

4.3.2 登録用 CSV のアップロード

保存した CSV を指定して、実行する。

データベース設定

125 【チュートリアル】課題管理

データ件数 : 3 2022/01/28 14:06:07 更新

全般

データ項目

データ

チューニング

関連リンク

一括登録

一括更新

一括削除

ダウンロード

データ登録ファイル ※csv形式、zip形式

データ登録ファイルテンプレートのダウンロード

1. CSV を選択

2. [実行]ボタンをクリック

4.3.3 処理結果確認

ダッシュボードで一括登録処理の完了を確認する。

ダッシュボード

通知メッセージ

更新

2022/01/28 14:31:15

データ一括登録処理が完了しました。

結果	成功
データベース	[125] 【チュートリアル】 課題管理
処理開始日時	2022/01/28 14:31
処理終了日時	2022/01/28 14:31

結果が表示されるまで
何度か、[更新]をクリック

データベース名称のリンクをクリック

ダウンロードする。

データベース設定

125 【チュートリアル】 課題管理

データ件数 : 6 2022/01/28 14:31:14 更新

全般 データ項目 データ チューニング

一括登録 一括更新 一括削除 ダウンロード

ファイルデータの出力

☒ 出力しない

☐ 出力する

※ダウンロード可能なデータ数の上限は、1,000,000件（ファイルデータありの場合、1,000件）です。

実行

1.[ダウンロード]をクリック

2.[実行]をクリック

ダウンロードされたCSVを開く。

登録済み3件に追加され、計6件となった。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	#データID	管理番号	登録日	課題内容	回答日	対応内容	登録者	登録日時	最終更新者	最終更新日時
2		1 K-00001	2022/1/28	課題内容です。 サンプルデータA	2022/1/28	このように対応すれば、大丈夫です。	ガイド作成者	2022/1/28 14:06	ガイド作成者	2022/1/28 14:06
3		2 K-00002	2022/1/29	課題内容です。 サンプルデータB			ガイド作成者		ガイド作成者	2022/1/28 14:06
4		3 K-00003	2022/1/30	課題内容です。 サンプルデータC			ガイド作成者		ガイド作成者	2022/1/28 14:06
5		4 X-01	2022/1/28	課題内容です。 サンプルデータD	2022/1/28	このように対応すれば、大丈夫です。	ガイド作成者	2022/1/28 14:31	ガイド作成者	2022/1/28 14:31
6		5 X-02	2022/1/29	課題内容です。 サンプルデータE			ガイド作成者	2022/1/28 14:31	ガイド作成者	2022/1/28 14:31
7		6 X-03	2022/1/30	課題内容です。 サンプルデータF			ガイド作成者	2022/1/28 14:31	ガイド作成者	2022/1/28 14:31
8										

自動で連番でなく、指定した値が登録された

※CSVで、自動連番項目に値を指定すると、自動連番ルールと無関係に、指定した値が登録される。

5 データベース操作（ファイル項目がある場合）

5.1 ダウンロード（ファイル項目があるデータベースをダウンロードしてみよう）

ファイル項目があるデータベースをダウンロードしてみよう。

データベース一覧から、準備でインポートしたデータベース「【チュートリアル】 工具マスタ」を選択する。

データベース設定画面のスクリーンショット。左側の「データ項目」リストで「D003 ファイル 画像」が選択されている。右側の詳細設定で「項目種別」が「ファイル」、「項目名」が「画像」と設定されている。必須/任意のラジオボタンで「必須」が選択されている。

5.1.1 ダウンロード操作

サンプルで 3 レコード登録済み。

データベースダウンロード操作画面のスクリーンショット。タブメニューで「データ」が選択されている。下部の「ダウンロード」ボタンがクリックされる。出力設定で「出力する」が選択されている。実行ボタンがクリックされる。

5.1.2 ダウンロードされるファイル

ZIP ファイルがダウンロードされる。

解凍すると、ZIP ファイルと同名称の CSV と file という名称のフォルダができる。

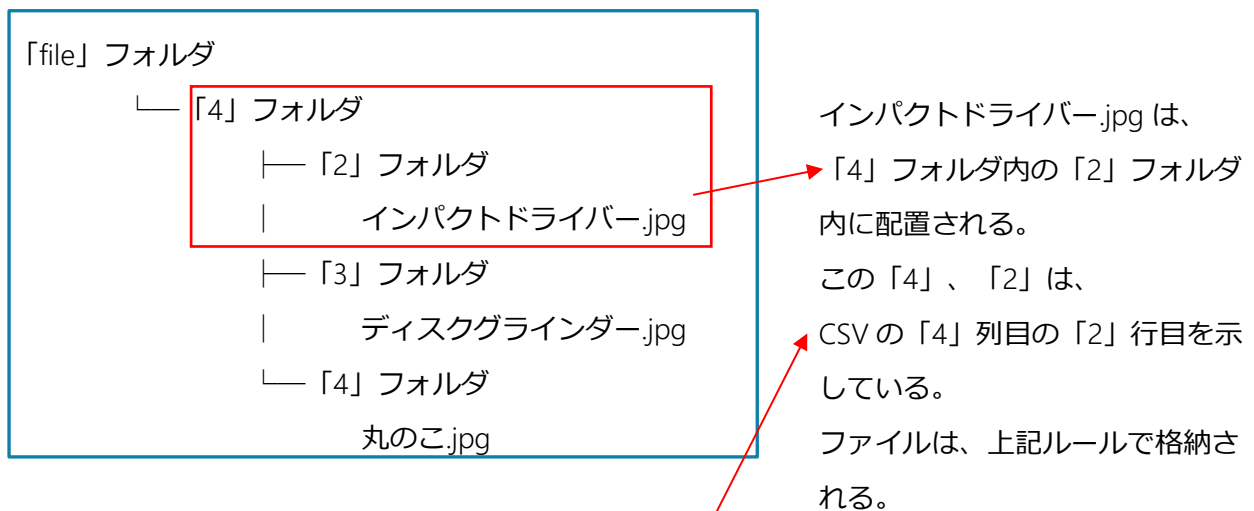
・file フォルダ

「file」フォルダ直下に、「4」フォルダ があり、

「4」フォルダ直下に、「2」フォルダ、「3」フォルダ、「4」フォルダ があり、

「2」フォルダ、「3」フォルダ、「4」フォルダ内に、jpg ファイルが存在している。

イメージ図



CSV

	1	2	3	4 列目				
	A	B	C	D	E	F	G	H
1	#データID	型番	名称	画像	登録者	登録日時	最終更新者	最終更新日時
2	1	M-89078	インパクトドライバー	インパクトドライバー.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/1/31 10:20
3	2	M3978X	ディスクグラインダー	ディスクグラインダー.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/1/31 10:20
4	3	M998026P	電動丸のこ	丸のこ.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/1/31 10:20

5.2 一括更新（ファイル項目があるデータベースを更新してみよう）

ファイル項目があるデータベースを更新してみよう。

5.2.1 更新用 CSV の作成

データの更新は、データ ID が一致するデータに対して行われる。

ダウンロードした CSV ファイルを修正して、更新用 CSV を作成する。

先ほどダウンロードした CSV の型番を修正する。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	#データID	型番	名称	画像	登録者	登録日時	最終更新者	最終更新日時
2		1 M-00001	インパクトドライバー	インパクトドライバー.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/1/31 10:20
3		2 M-00002	ディスクグラインダー	ディスクグラインダー.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/1/31 10:20
4		3 M-00003	電動丸のこ	丸のこ.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/1/31 10:20
5								

修正する

登録者以降の指定は無視される
削除してもよい

5.2.2 更新用 ZIP の作成

更新処理は、全項目を上書きする必要があるため、画像ファイルを合わせて ZIP 化する。

・修正した CSV

・画像情報

「file」フォルダ

└─「4」フォルダ

└─「2」フォルダ

| インパクトドライバー.jpg

└─「3」フォルダ

| ディスクグラインダー.jpg

└─「4」フォルダ

丸のこ.jpg

更新.zip

※任意の名称でよい。

5.2.3 更新用 ZIP のアップロード

データベース設定 130 【チュートリアル】 工具マスタ データ件数: 3 2022/01/31 10:20:17 更新

1.[一括更新]をクリックする

2. ZIP を選択

3. [実行]ボタンをクリック

5.2.4 処理結果確認

ダッシュボードで更新処理の完了を確認する。

ダッシュボード

通知メッセージ

2022/02/01 16:24:15

データ一括更新処理が完了しました。

結果	エラーデータあり
メッセージ	データチェックでエラーが発生しました。
データベース	[130] 【チュートリアル】 工具マスタ
処理開始日時	2022/02/01 16:24
処理終了日時	2022/02/01 16:24

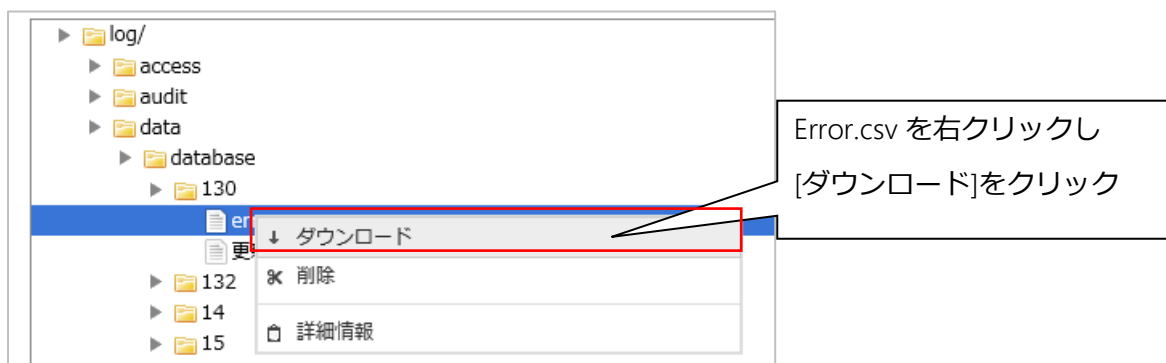
ファイル一覧の当該処理のログが表示される。

ファイル一覧

Webコンテンツ データ ログ

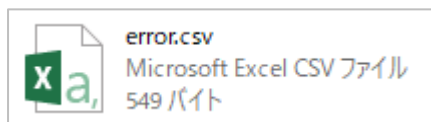
利用容量: 178.29KB

- log/
 - access
 - audit
 - data
 - database
 - 130
 - error.csv
 - 更新.zip



エラーファイルを右クリックで表示されるメニューで、ダウンロードする。

エラーファイルが、ダウンロードされる



5.2.5 エラー内容の確認

エラーファイルを開く。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	#データID	型番	名称	画像	登録者	登録日時	最終更新者	最終更新日時	
2	1	M-00001	インパクトドライバー	インパクトドライバー.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	[4]:ファイル存在チェックエラー
3	2	M-00002	ディスクグラインダー	ディスクグラインダー.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	[4]:ファイル存在チェックエラー
4	3	M-00003	電動丸のこ	丸のこ.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	[4]:ファイル存在チェックエラー
5									

[]内の数字が、何列目の項目でエラーかを示す。今回は、[4]番目の画像が存在チェックエラー。

このエラーは、メッセージとおりに、フォルダ構成が正しくない、もしくは、フォルダ構成は正しいが、CSV 記載のファイル名と実体のファイル名が不一致であることを示している。

しかし、今回は、CSV のファイル名も変更していないし、ダウンロードしたフォルダ構成も格納されているファイルも変更していないため、エラーにならないはずである。

エラー発生の原因は、文字コードの違いによるものである。

イト builder のサーバー処理は、UTF-8 という文字コードを前提としているが、WindowsPC では、Shift_JIS という文字コードで処理される。Windows 標準の ZIP 作成機能を使うと、Shift_JIS のまま ZIP ファイルが作成される。このため、イト builder のサーバー処理では、ファイル名が誤認識され、「ファイル存在エラー」となってしまう。

5.2.6 更新用 ZIP ファイルの再作成

Windows 標準の ZIP ファイル作成機能には、文字コードを変換して ZIP 化する機能がない。

このため、UTF-8 への変換機能を持つ圧縮ツール（例：7-zip など）を利用する。

※本チュートリアルでは、圧縮ツールのインストールまで言及しない。

- ・修正した CSV
- ・画像情報
 - 「file」フォルダ
 - 「4」フォルダ
 - 「2」フォルダ
 - インパクトドライバー.jpg
 - 「3」フォルダ
 - ディスクグラインダー.jpg
 - 「4」フォルダ
 - 丸のこ.jpg

更新.zip

※任意の名称でよい。

※UTF-8 に変換必須。

5.2.7 更新用 ZIP のアップロード

The screenshot shows a web application interface for database management. At the top, there's a header with a database icon, the text 'データベース設定 130 【チュートリアル】 工具マスタ', and a status bar on the right showing 'データ件数: 3 2022/01/31 10:20:17 更新'. Below the header is a navigation bar with tabs: '全般', 'データ項目', 'データ' (highlighted in red), 'スキーマ', and '関連リンク'. Under the 'データ' tab, there are buttons: '一括登録' (blue), '一括更新' (highlighted with a red box and an arrow pointing to instruction 1), '一括削除' (blue), and 'ダウンロード' (blue). Below these buttons is a section for 'データ更新ファイル' with a text input field containing 'C:\Users\C80146\Desktop\更新.zip' (highlighted with a red box and an arrow pointing to instruction 2), a '参照...' button, and a dropdown menu set to '※csv形式、zip形式'. At the bottom of this section is a button labeled '実行' (highlighted with a red box and an arrow pointing to instruction 3).

データベース設定 130 【チュートリアル】 工具マスタ

データ件数: 3 2022/01/31 10:20:17 更新

1. [一括更新]をクリックする

2. ZIP を選択

3. [実行]ボタンをクリック

5.2.8 処理結果確認

ダッシュボードで更新処理の完了を確認する。

ダッシュボード

通知メッセージ **更新**

2022/02/02 10:32:07

データ一括更新処理が完了しました。

結果	成功
データベース	[130] チュートリアル 工具マスタ
処理開始日時	2022/02/02 10:32
処理終了日時	2022/02/02 10:32

結果が表示されるまで
何度か、[更新]をクリック

ZIP ファイルの作成方法を変更すること
で、成功した。

データベース名称のリンクをクリック

ダウンロードする。

データベース設定 130 【チュートリアル】 工具マスタ

データ件数 : 3 2022/02/02 10:32:07 更新

全般 データ項目 **データ** チューニング 関連リンク

一括登録 一括更新 一括削除 **ダウンロード**

ファイルデータの出力
☐ 出力しない
☒ 出力する

※ダウンロード可能なデータ数の上限は、1,000,000件（ファイルデータ）

実行

1.[データ]をクリック

2. [ダウンロード]をクリック

3. [出力する]を選択

4. [実行]をクリック

ダウンロードされた CSV を開く。

	A	B	C	D	E	F	G	H	
1	#データID	型番	名称	画像	登録者	登録日時	最終更新者	最終更新日時	
2	1	M-00001	インパクトドライバー	インパクトドライバー.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/2/2 10:32	
3	2	M-00002	ディスクグラインダー	ディスクグラインダー.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/2/2 10:32	
4	3	M-00003	電動丸のこ	丸のこ.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/2/2 10:32	

更新された

5.2.9 (参考)その他のエラー

ZIP ファイルの構成が、以下のように不正な場合

- CSV が複数ある
- CSV がない

アップロードした ZIP を解凍して、不正内容を確認し、ZIP ファイルを再作成する必要あり。

データ一括登録処理が完了しました。	
結果	失敗
メッセージ	[E-A06-0012]CSVファイルが存在しない、または複数存在するため処理できませんでした。
データベース	[129] 【チュートリアル】 工具マスタ
処理開始日時	2022/01/31 09:09
処理終了日時	2022/01/31 09:09

5.3 一括登録（ファイル項目があるデータベースへ登録してみよう）

ファイル項目があるデータベースへ登録してみよう。

5.3.1 登録用 CSV の作成

今回は、先ほどダウンロードした CSV を流用して、登録用 CSV を作成する。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	#データID	型番	名称	画像	登録者	登録日時	最終更新者	最終更新日時
2	1	M-00001	インパクトドライバー	インパクトドライバー.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/1/31 10:32
3	2	M-00002	ディスクグラインダー	ディスクグラインダー.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/1/31 10:32
4	3	M-00003	電動丸のこ	丸のこ.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/2/1 10:32

データ ID、登録者以降を削除し、型番を修正する。今回は、他の項目はそのままとする。

修正する

	A	B	C
1	型番	名称	画像
2	M-00004	インパクトドライバー	インパクトドライバー.jpg
3	M-00005	ディスクグラインダー	ディスクグラインダー.jpg
4	M-00006	電動丸のこ	丸のこ.jpg
5			

5.3.2 フォルダの構成変更

画像項目は、3 列目なので、「4」→「3」にフォルダ名を修正する。

「file」フォルダ

└─ 「3」フォルダ

└─ 「2」フォルダ

└─ インパクトドライバー.jpg

└─ 「3」フォルダ

└─ ディスクグラインダー.jpg

└─ 「4」フォルダ

└─ 丸のこ.jpg

5.3.3 登録用 ZIP の作成

・修正した CSV

・画像情報

「file」フォルダ

└─ 「3」 フォルダ

└─ 「2」 フォルダ

| インパクトドライバー.jpg

└─ 「3」 フォルダ

| ディスクグラインダー.jpg

└─ 「4」 フォルダ

 丸のこ.jpg

新規登録.zip

※任意の名称でよい。

※UTF-8 に変換必須。

5.3.4 登録用 ZIP のアップロード

データベース設定
130 【チュートリアル】 工具マスタ

データ件数 : 3 2022/02/02 10:32:07 更新

1. [一括登録]をクリックする

2. ZIP を選択

3. [実行]ボタンをクリック

データ登録ファイル: C:\Users\C80146\Desktop\[チュートリアル]工具マスタ_202 参照... ※csv形式、zip形式

データ登録ファイルテンプレートのダウンロード

5.3.5 処理結果確認

ダッシュボードで一括登録処理の完了を確認する。

ダッシュボード

通知メッセージ

2022/02/02 11:18:07

データ一括登録処理が完了しました。

結果	成功
データベース	[130]【チュートリアル】工具マスタ
処理開始日時	2022/02/02 11:18
処理終了日時	2022/02/02 11:18

結果が表示されるまで
何度か、[更新]をクリック

データベース名称のリンクをクリック

ダウンロードする。

データベース設定
130 【チュートリアル】工具マスタ

データ件数 : 6 2022/02/02 11:18:07 更新

全般 データ項目 **データ** チューニング 関連リンク

一括登録 一括更新 一括削除 **ダウンロード**

ファイルデータの出力
☐ 出力しない
☒ 出力する

※ダウンロード可能なデータ数の上限は、1,000,000件（ファイルデータあり）

実行

1.[データ]をクリック

2.[ダウンロード]をクリック

3.[出力する]を選択

4.[実行]をクリック

ダウンロードされた CSV を開く。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	#データID	型番	名称	画像	登録者	登録日時	最終更新者	最終更新日時
2	1	M-00001	インパクトドライバー	インパクトドライバー.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/2/2 10:32
3	2	M-00002	ディスクグラインダー	ディスクグラインダー.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/2/2 10:32
4	3	M-00003	電動丸のこ	丸のこ.jpg	ガイド作成者	2022/1/31 10:20	ガイド作成者	2022/2/2 10:32
5	6	M-00004	インパクトドライバー	インパクトドライバー.jpg	ガイド作成者	2022/2/2 11:18	ガイド作成者	2022/2/2 11:18
6	7	M-00005	ディスクグラインダー	ディスクグラインダー.jpg	ガイド作成者	2022/2/2 11:18	ガイド作成者	2022/2/2 11:18
7	8	M-00006	電動丸のこ	丸のこ.jpg	ガイド作成者	2022/2/2 11:18	ガイド作成者	2022/2/2 11:18
8								

3 件追加された

file フォルダを開く、画像が登録されていることが確認できる。

「file」フォルダ

└─ 「4」フォルダ

└─ 「2」フォルダ

| インパクトドライバー.jpg

└─ 「3」フォルダ

| ディスクグラインダー.jpg

└─ 「4」フォルダ

| 丸のこ.jpg

└─ 「5」フォルダ

| インパクトドライバー.jpg

└─ 「6」フォルダ

| ディスクグラインダー.jpg

└─ 「7」フォルダ

 丸のこ.jpg

以上